

第十五軍は概ね三月二十八日より撤退行動を開始す。左翼たりし第五十三師團（第三十三軍に轉屬）及び第三十三師團は敵中に孤立し完全に分斷包圍せられたる關係上轉進最も困難を豫想せしも難避乍らも著々進捗し四月六日頃には第三十三師團はウンドイン附近に、第五十三師團はヤナウン附近に到着す
爾他の部隊の轉進は比較的大なる支障なく實施せられたり

第二節 第三十三軍戰線の崩壊とラングーの喪失

ピヨウベ方面の第三十三軍戰線は逐次其の反撃能力を消磨するに伴ひ惡化せしが四月九日英印軍ヤナウンを突破してヤメセンに進入するに及び第三十三軍主力は同地以北の地區に遊離し敵の南下に對し組織ある抵抗を實施し得ざるに至れり

之に先たち方面軍は總重より概ねトングー附近よりフローム附近に亘る線に新戰線を構成して態勢を挽回すると共に敵を拒止し泰及び馬來方面の戰備強化を有利ならしむべきを命せられ且新戰線構成の爲佛印

に轉進中モールメン附近にありし第二師團の後方梯團たる歩兵第四聯隊三一の使用を許容せらるる所あり

方面軍は第三十三軍方面戰況の推移を樂觀しありたる關係もあり努めて敵を北方に阻止する爲トングー附近に新戰線を構成すへき第五十五師團（大部欠）、歩兵第四聯隊を總軍の指示にも拘らず獨斷更に前方に投入し且トングー附近に於て構成すへき新戰線はトングー以南の直轄後方諸部隊を以て之に充つることと決し且第二十八軍に對しては右に策應して成るべく遠く敵の南下を阻止すへきを命する所あり而して第三十三軍戰線の破綻に際して同軍の任務を止むを得ざるも、ピンマナ以遠に於て敵を阻止すへきことと定め前記第五十五師團等を之に配屬し又第十五軍の任務は其の盡力未だ、カロー、附近以北を轉進南下中なりしも變化に變化を重ね遂にトングー、北方地區に於て第三十三軍の作戰に密に協力すへき件を定めたり

第五十五師團（大部欠）及び歩兵第四聯隊は四月中旬遺遺戰的に戦闘

に加入し第三十三軍司令官の指揮下に入りシンテ河畔及びピンマナ附近に於て敵の阻止を試みたるも奏功せず敵機甲兵團は南下を繼續し四月二十二日トングーを陥れ續いて南下す
方面軍はラングー附近所在部隊（^{独立混成}第百五旅團其他）を督勵して更にヘグー附近に於て抵抗せしめたるも奏功せず五月二日陸海空よりの攻撃を受け殆ど抵抗なくしてラングーに遂に陥落す
方面軍司令部は之に先たち四月二十六日頃より秘かにラングーよりモールメンに轉運を完了し指揮を繼續す
他方第二十八軍は四月中旬來南下する敵に對し^{独立混成}第七十二旅團、第五十四師團等を以て贛所に抵抗せしめしも阻止し得ず、此の敵亦イラワジ河谷を築進南下してラングーに至れり
而して第二十八軍は相當混亂せる部隊の掌握に努め、且態勢をフローム附近に整理するに努めたり

第三章 ラングーの喪失より終戦に至る経緯

0346